

創刊のことば

こころの未来研究センターは、2007年4月の設立から1年半を経た2008年11月、鴨川にかかる荒神橋のもとに新築された京都大学稲盛財団記念館に研究の場を移すことになりました。センターのこの新しい門出を記念して、定期行物『こころの未来』を創刊いたします。

こころとからだ、こころときずな、こころと生き方。この3つの研究領域と、それらをつなぐ融合領域を探求のフィールドとして、センターに集う研究者は、日々多様な研究プロジェクトに取り組んでいます。この冊子には、その研究活動から生みだされた成果報告や研究論文、こころをめぐる研究エッセイ、対談など、さまざまな読みものが掲載されます。この冊子が今後永く、こころの未来研究センターとこころに関心をもつ多くの方々とをつなぐメディアとして育ってゆくことを期待しつつ、創刊のことばといたします。

こころの未来研究センター長 吉川左紀子

こころの未来

KOKORO RESEARCH CENTER
KYOTO UNIVERSITY

2010 vol.

4

目次

	創刊のことば	吉川左紀子
01	ごあいさつ 変幻自在な「こころ」の姿	吉川左紀子
02	季語のこころ	尾池和夫
06	総括論文 こころの研究の新しい芽 ——「こころときずな」領域の研究	吉川左紀子
10	総括論文 脳の働きを通して、人のこころをひもとく ——「こころとからだ」領域のめざすこと	船橋新太郎
14	総括論文 こころと生き方	カール・ベッカー＋河合俊雄＋鎌田東二
18	座談会 「こころの未来研究センター」という場	吉川左紀子＋船橋新太郎＋カール・ベッカー＋ 河合俊雄＋鎌田東二＋平石界＋森崎礼子
30	論考 中国のこころ	金文京
36	論考 社会の由来とこころの進化	山極寿一
43	論考 自分のこころの中を覗いてみると……	山鳥重
49	論考 身体技法と社会学的認識	倉島哲
55	センター主催・共催イベントのポスター・ちらし（2009年度開催の一部）	
56	座談会 手本なき社会を生きるための哲学	鷲田清一＋吉川左紀子＋内田由紀子
65	センターの動向（2009.10～2010.3）	
68	研究紹介 「ニート・ひきこもり」についての社会心理学的考察： 原因と対処方略について	ビナイ・ノラサクンキット
70	研究紹介 こころと文化——日米の子どもの比較文化研究	今田俊恵
72	一般公募プロジェクト紹介 日本人糖尿病患者の相互協調性と 療養行動の関連	藤本新平・池田香織
74	一般公募プロジェクト紹介 利他性の進化認知科学的基盤	小田亮
76	一般公募プロジェクト紹介 2つの文化——「社会的こころ」の多様性の 進化的・遺伝的基盤に関する研究	安藤寿康
78	仕事一覧（2009年度）	
84	スタッフ紹介（2009年度）	
	バックナンバー／編集後記	

